

vol.55

ZAC

東松山障害者就労支援センター

2021年 春号

発刊日4月13日

news
ザックニュース

< 新年度のスタートに向けて >

令和3年度のスタートとなりますが、社会的にはまだまだ「コロナ禍」という状況で、様々なことに規制があり不便さを感じずにはいられません。とにかん職員の方をはじめ、皆様のご家族、また関係する方々の健康を第一に願うばかりです。また、この新年度5～6月以降には、高齢の方に続き、基礎疾患の方が中心になるかと思いますが、一般の人へのワクチン接種も始まっていくこととなりますので、しばらくは落ち着いた日々になるかもしれませんね。

さて、新年度のスタートにあたり、当法人でも例外なく各事業セクションでの活動指針や年度の数値目標の設定など、昨年度までの実施状況を踏まえて、残されている課題があればその課題のクリアと共に、さらに良い成果が得られるよう目標を定めているところです。しかしながら、この目標設定は何のために行うものなのでしょうか、私自身が考える「法人のvisionやmission」について、全職員としっかり共有してこれたのかということも自問自答しつつ、この「何のために」のエビデンスについて改めてお話をさせていただき、新年度へ向けた言葉にしたいと思います。

当法人の運営にあたっては、大きく3つの理念を掲げます。1つめは、当法人定款第3条に定める法人の目的、『この法人は、障害者の就労を総合的に支援し、職業的及び社会的自立の促進に寄与することを目的とする。』とあります。これは、当法人が活動していくうえでの根幹となす考え方であり、当然のことながら当法人で業務にあたる全職員共通の理念となります。2つめは、SDG's (Sustainable Development Goals)における『誰一人として取り残さない社会の創造』について、社会的弱者といわれる人々を社会という枠の中で孤立させない、置き去りにしないこと。これを当法人が行う様々な就労支援事業をとおして、どの様に実現できるのか、また実現し続けることは大切なvisionやmissionでもあります。従って、この考え方についても、全職員共通の理念となります。そして最後の1つ『多様性(Diversity)を包摂(Inclusion)する社会の実現』について、雇用の場における「排除」を最小限とする社会をどの様に実現できるのか、障害のあるなしに関わらず、性別年齢を問わず、また働きづらさの理由や条件に囚われることなく、全ての人を受け止められる社会の実現は、当法人が行う様々な就労支援事業をとおして、目指さなくてはならない社会の姿ではないかと考えます。これも全職員共通の理念となります。

さあ新年度です。私たちが実施しなくてはならない様々な事業を進めるにあたり、改めてこれら3つの理念を共有し、法人としても個々の職員としても、その活動の日々には意味があること、意味のあるものにするをしっかりと理解して前進したいと考えます。目標値を掲げてスタートすることは勿論ではありますが、この目標達成のための根本でもあります「何のために」を忘れずに、一歩を前に踏み出しましょう。

代表理事 若尾勝己

☆目次☆

- ・新年度のスタートに向けて
- ・祝 就職
- ・「わたしの名前は〇〇です」
- ・こんな時だからこそ「交流会」
- ・職員紹介
- ・お知らせコーナー「障害者差別訓練」「法人発表報告」「ちょっと一息・・・」
- ・編集後記

祝！就職！

おめでとうございます！

令和2年度 就労移行支援事業所から就職された方をご紹介！！ (令和3年3月末まで)

Kさん

- クレジットカードを管理する会社
- 就業時間 9時20分～17時20分 週5日
- 仕事内容 書類や荷物の配達、回収。
書類の整理



Mさん

- 自動車部品を保管する倉庫
- 就業時間 9時～16時
- 仕事内容 商品シール貼り



Mさん

- 自動車部品をつくる会社
- 就業時間 9時～16時
- 仕事内容 製品の検査



Mさん

- 化粧品などの容器をつくる会社
- 就業時間 9時～16時
- 仕事内容 化粧品の箱入れ、箱折り
など



MTさん

- 自動車部品をつくる会社
- 就業時間 9時～16時
- 仕事内容 製品の検査



『わたしの名前は・・・〇〇です』

「手話について学びました」

3月9日(火)に職員間で手話に関して学習しました。参加者は主に職場にて対象者支援を行う職員で行いました。法人内で手話を使ったコミュニケーションができる程度できる職員と8名の参加者と一緒に学びました。自己紹介や挨拶ぐらいはできるようにと各自の名前の示し方を学び、そこから自己紹介の練習をしました。「はじめまして、私の名前は〇〇です。よろしくお願いします」といった感じです。

職業場面で出てきそうな単語や表現について皆で学びましたが、実践で使えるようになるにはかなりの勉強が必要と感じました。ただ今回の学習は、相手の方にとって身近に感じられるように、あいさつや自己紹介の手話を学ぶ目的でしたので、各自が教わった自己紹介をできるようになればと思います。

参加者の多くは、手話の手の形の意味や由来といったことを知れてよかった、実践場面で使ってみたくて好評でした。

また法人内での職員間のコミュニケーションもとれ有意義な勉強会となりました。

今回の勉強会で終わらずに各職員が興味を持ち、対象者とのコミュニケーションを取る際に活用できるようになって欲しいと思います。(友田)



こんな時だからこそ「交流会」

令和3年3月13日(土)に在職者の交流する機会になります「交流ピアサロン」を開催しました。今回も開催をするかどうか判断に迷いましたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として午前・午後の部に人数を振り分け、グループを分け、検温、手指の消毒、マスクの着用、パーテーションの活用をして実施いたしました。

午前は女子会。前回とは違うメンバー。

趣味や休日の過ごし方、休憩時間の過ごし方や、仕事について。単身生活についてなど、話が弾んでいました。これからやりたいことを話していると、参加者共通の趣味「登山」であったことが判明。過去に別の福祉サービスのイベントで一緒に行ったことがあるかもしれないとか、ないとか・・・。

こんな時期だからこそ、アウトドアがやりたいということで、「みんなでいきたいね」と盛り上がっていました。他にも参加者の中で、「笑い文字」というものを勉強されている方もおり、「これからの活動の中で、みんなとやれるといいな」という意見もあがってきました。

午後は、男女関係なく希望者が集まる交流会。コロナ禍でなかなか外出ができず。落ち着いたらこんなことをしてみたいな。といった内容や、会社の中で「人づきあい」に悩んでいるという相談。「将来について」今はこんな働き方だけど本当に将来は大丈夫なのか。という話題もありました。

苦しい話、楽しい話、普段あまり話せないことも話げできたようでした。

新型コロナウイルス感染症が流行する中ではありますが、ただ中止にするのではなく、こんな時だからこそ、来年度も交流会が継続できるように。

少しでも多くの方が参加できるように。方法を考えながら、実施していきたいと思えます。(木村T)



<職員紹介>



令和2年10月に入職した稲垣です。埼玉県障害者雇用総合サポートセンターに配属されています。新潟県村上市(旧・荒川町)で生まれ育ち、22歳の年に就職を機に埼玉県に来てからは三郷市の病院に6年、同市の就労移行支援事業所で8年半働き、現在に至ります。皆様のお力になれるよう、頑張りたいと思います！！



約2年ぶりに2月からお世話になっております本間です。地域の皆様のニーズにお応えできるよう頑張ります。よろしく願い致します。



令和3年4月からお世話になります根本歩実です。経営企画課で、事務をやらせていただく予定です。マイペースな性格をしています。趣味はフリーゲームで遊ぶことです。令和3年3月まで、リレーションシップセンター久喜に通所させていただいておりました。大学4年生の夏頃からお世話になっており、ここで、複数のことに意識を向けることが苦手なことや、きっかけがないとうまく作業に入れない、といった特徴があることを教えていただきました。就業経験がないことから、皆様にはご迷惑をお掛けすることと思いますが、私なりに頑張っていきますので、これからよろしく願います。



令和3年4月1日付で就労支援課に入職することとなりました「岡田 寿」と申します。歳は、65歳と老年の域ではございますが、気持ち、体力共に30～40代であると我ながら、自負しております。入職するきっかけとなりましたのは、前職において障害者雇用関連の仕事に携わったことから障害者雇用の重要性を知ることとなり、そのことから何とか、障害者雇用の促進拡大へと微力ではありますが、協力できないかと思い、入職いたしました。入職したからには、若い皆さんに負けないよう、ガッツな気持ちで仕事に取り組んでまいりたいと思っておりますのでご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

お知らせコーナー

<障害者委託訓練「就労準備プログラムコース」>

就労支援センターGrassroots 今後の予定>

・7月1日～8月31日 ・9月13日～11月12日 ・11月29日～令和4年1月28日 に開催予定となっております。

※公募期間は開始の1か月～1か月半前からになります。

ハローワークの委託訓練冊子、ホームページをご覧ください、何かありましたら、各事業所へお問い合わせください。

<法人実績報告(令和3年1月～令和3年3月末)>

★新規登録者

知的1名 身体0名 精神4名 その他1名 令和3年3月末現在 センター登録者数1125名

★就職者

知的3名 身体1名 精神7名 その他0名 離職者9名
令和3年3月末現在 在職支援者総数 383名

★実習者(のべ件数)

知的2名 身体1名 精神5名 その他1名 令和3年3月末現在 実習者数(延べ件数) 26名



ちょっと一息...



編集後記の前に...

当センターの裏にある桜。毎年、多くの花見客でにぎわっている場所でもありますが、新型コロナウイルス感染症の流行もあり、今年も、ほとんど人はいません。

せっかくきれいに咲いた桜でしたので、写真でも見てもらえたらと思い、掲載いたしました。早く、ゆっくりと花見ができるといいですね(木村T)

編集後記

新年度が始まりました。職場では、新しい人が入職したり、異動になったり、辞められたり。環境の変化が多い時かと思えます。

ZACでも新しい職員が入り、異動もあり、変化のあるスタートとなりました。職員といえば、これまで紹介できなかった職員もおりました。今後、機会をみて、職員の紹介や、部署の紹介もできたらなと思っております。新型コロナウイルス感染症により、社会全体も変化し、環境の変化ばかりですが、体調にはお気をつけてお過ごしください。(木村T)

<発行責任>

〒355-0028

埼玉県東松山市箭弓町1-11-17

ハイムグランデ東松山2階

特定非営利活動法人

東松山障害者就労支援センター

代表理事 若尾 勝己

TEL&FAX 0493-24-5658

Email r-ship-c.honbu@blue.ocn.ne.jp

HP <http://www.zac-saitama.org>

